

2 0 2 0 年 度

九州大学大学院芸術工学府

修 士 課 程

(外国人留学生入試)

学 生 募 集 要 項



# 目 次

## 九州大学大学院芸術工学府修士課程（外国人留学生入試）

芸術工学専攻学生募集要項 .....	3
デザインストラテジー専攻学生募集要項 .....	11

### 募集人員

専 攻	コ ー ス	募集人員
芸術工学専攻	デザイン人間科学コース	若干名
	コミュニケーションデザイン科学コース	
	環境・遺産デザインコース	
	コンテンツ・クリエイティブデザインコース	
デザインストラテジー専攻		若干名

\*九州大学大学院芸術工学府のホームページアドレス

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp>

## 専攻・コースのアドミッションポリシー

### 【芸術工学専攻 デザイン人間科学コース】

デザイン人間科学コースでは、人間の特性を科学的に探究し、人間にとって、最適な環境、物、情報の総合体を提案できる人材を育成することを目指しています。

生理人類学講座では、人間の形態および生理特性を調べることによって、安全で快適な製品や生活環境を考察するための体系的な教育研究を行います。

知覚心理学講座では、人間の知覚システムが製品や生活環境からの情報をどのように受け取り、どのように意味づけているかを考察するための体系的な教育研究を行います。

生体情報数理学講座では、人間の生理・心理計測データを解析・処理する数理工学的な基盤に立って、最適な製品や生活環境を設計するための体系的な教育研究を行います。

そのために本コースでは、デザイン人間科学を目指す明確な動機があり、探究心が旺盛な学生を求めます。

### 【芸術工学専攻 コミュニケーションデザイン科学コース】

視聴覚情報が時空の制約を超えて大量かつ高速に流通し生活に不可欠な要素となった高度情報通信社会の中で、今、心を通い合わせるコミュニケーションのあり方が強く求められています。本コースはそのような視聴覚環境の創出を目標として、科学技術能力と芸術的感性を備えた人材を育成します。

視聴覚情報融合講座では、言語、音楽、環境音、画像などを体系的に学び、視聴覚情報を融合する手段、その具現化のための方策、視聴覚文化のあり方について教育・研究を行います。

音響情報伝達講座では、音情報源の機能や特性を体系的に学び、情報伝達のを物理的に解析・制御し、人間にとって最適な音響情報伝達を実現するための技術について教育・研究を行います。

画像情報伝達講座では、画像情報の処理・解析・認識、コンピュータビジョン、画像生成アルゴリズムなど、画像工学の先端的基礎理論および社会への応用技術について教育・研究を行います。

ホールマネジメントエンジニアリング講座では、劇場・ホール等において、工学的知識と基盤として、文化芸術振興の意義を理解しつつマネジメントを行う手法に関して実践的な教育・研究を行います。

このために本コースでは、音響、画像を、単に情報を伝えるだけの信号としてではなく有効なコミュニケーションのメディアと認識し、その可能性を探ることに興味のある学生を広く募集します。

### 【芸術工学専攻 環境・遺産デザインコース】

本コースは、フィールドワークに基づいた設計演習を中心とする実践的なプログラムを提供することで、環境・遺産としての建築・景観など空間のデザインとともに、その環境・遺産が未来へつながるための仕組みのデザインを遂行する専門性を身につけた、従来の建築学・造園学・都市計画学・考古学などの枠を超えた総合的な「環境・遺産デザイナー」を養成します。

そのために、空間的、時間的コンテクストの理解を基本とし、とくに遺産理論講座では環境・遺産の価値を発掘し評価できる能力、環境・遺産マネジメント講座ではその価値を保全し活用できる能力、そして環境デザインテクノロジー講座ではその価値を技術面から向上させ創成できる能力の養成を目指した研究教育を行います。

本コースでは、この環境・遺産デザイナーを目指す明確な意志がある学生を求めます。

### 【芸術工学専攻 コンテンツ・クリエイティブデザインコース】

コンテンツ・クリエイティブデザインコースでは、論理的な思考能力と美的感性の涵養を通じて、先導的なメディアテクノロジーの応用および芸術文化の創造に関わる、国際的視野を持った高度なクリエイターや研究者の育成を目指しています。

芸術表現学講座では、芸術文化と歴史を深く理解し、それを現代社会に活かす力を備えた人材を育成します。そのために造形数理、美術、音楽、演劇、言語、文化史、哲学といった幅広い分野を体系的に関連づけながら教育研究を行います。

デジタルコンテンツデザイン講座では、映像、音楽、メディア芸術の作品制作やその表現理論、技術の研究など、芸術・科学・工学にわたる体系的な教育研究を行います。

クリエイティブデザイン講座では、ビジュアルデザイン、インダストリアルデザインに関して幅広く実践的な教育・研究を行い、ものづくりと情報環境を支える創造力豊かな人材を育成します。

これらのために本コースでは、創造的意欲にあふれる学生を求めます。

### 【デザインストラテジー専攻】

本専攻は、九州大学大学院芸術工学府が持つ「高次のデザイン」の教育理念のもとに社会が求める新たなデザイン人材像を追求し、ビジネスにおいてデザインを戦略的に推進するデザインストラテジストを育成します。

したがって、入学者には具体的に次のような資質が求められます。

- ・デザインストラテジストを目指す明確な動機があること
- ・デザインに関する専門的基礎知識を身につけていること
- ・デザインビジネスについての関心が高くチャレンジ精神があること
- ・幅広い教養と柔軟な発想力、豊かな創造力があること
- ・今後の社会形成に対する関心と洞察力、現状に対する分析力があること

上記の方針に基づき、デザインプロデューサーをはじめとするデザインストラテジストを目指す、芸術工学系、デザイン系大学卒業生・大学院修了生、デザインに関心の高い理工学系、人文社会系大学卒業生・大学院修了生、およびデザイン関連実務に携わる社会人を中心に幅広く門戸を開放します。

# 2020年度 九州大学大学院芸術工学府 修士課程芸術工学専攻学生募集要項 (外国人留学生入試)

## 1 募集人員

専攻	コース	募集人員
芸術工学専攻	デザイン人間科学コース	若干名
	コミュニケーションデザイン科学コース	
	環境・遺産デザインコース	
	コンテンツ・クリエイティブデザインコース	

## 2 出願資格

日本国籍を有しない者(日本国永住許可を得ている者を除く。)で、次のいずれかに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者
  - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2020年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
  - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
  - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
  - (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月末日までに修了見込みの者
  - (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月末日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
  - (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2020年3月末日までに修了見込みの者
  - (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
  - (9) 2020年3月末で大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学府において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
  - (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び2020年3月末日までに22歳に達する者
- 〔注〕 上記の(9)及び(10)については、あらかじめ芸術工学部学務課に問い合わせてください。

## 3 出願手続

- (1) 出願期間：2019年10月15日(火)～10月18日(金) (平日の9時から16時まで)

ただし、郵送の場合は、本学府所定の封筒により「速達書留」とし、10月18日(金)までに必着とします。

なお、出願資格(9)又は(10)により出願する者は、事前に資格審査を行うので、2019年10月1日(火)～10月4日(金)16時までとします。資格審査結果については、10月14日(月)までに申請者あてに通知します。また、資格審査に合格した者の入学願書等は検定料受領後、自動的に受理します。

- (2) 提出先：〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号  
 九州大学芸術工学部学務課  
 電話 092-553-4587

#### 4 出願書類等

出願書類等	注 意 事 項
入学検定料原符 (検定料30,000円)	<p>検定料は、銀行窓口での振込（電信扱）に限る。</p> <p>本要項に綴込みの振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項をすべて、黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さず銀行窓口へ持参してください。振込の後、銀行窓口で返還されたB・C票のうちC票（「九州大学」入学検定料振込金受付証明書）を本要項に綴込みの入学検定料原符のC票貼付欄に貼付して提出してください。</p> <p>※必ず所要事項に記入もれがないか確認してください。</p> <p>記入の際は、本要項巻末の『「振込依頼書」』『入学検定料原符』記入上の注意」を参照し記入してください。</p> <p>(注) 1. ゆうちょ銀行，ATM，インターネットでの振込みはできません。</p> <p>なお、三井住友銀行本支店にて、振込む場合の振込手数料は、無料ですが、他の銀行から振込む場合は、振込手数料は志願者に負担していただくことになります。</p> <p>2. 振込は、2019年10月8日(火)以降とします。</p> <p>ただし、日本の国費による外国人留学生は、不要ですが、在学大学発行の「国費外国人留学生証明書」を提出してください。</p>
入学願書 受験票 照合票	別紙様式1-1及び1-2に必要事項を記入してください。
写真	出願前3か月以内に上半身、脱帽、正面向きで撮影したものを照合票、受験票及び履歴書に貼付してください。(たて4cm×よこ3cm)
卒業(見込)証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したもの。
学士の学位授与証明書又は修了見込証明書等	「2 出願資格」の(2)に該当する志願者で、大学評価・学位授与機構が発行したもの。ただし、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科修了見込みの者は、修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定の証明書(所属長が発行したもの)を提出してください。
成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したもの。(編入学者は、編入学前の学校分も提出。)
TOEFL-iBT 又は TOEICの公開テストの成績証明書 (原本)	<p>願書受付締切日から過去2年以内に受験した者は、いずれか一つの成績証明書(原本)、TOEIC(Listening &amp; Reading Test, L &amp; R)の公開テストの成績証明書(Official Score Certificate, 公式認定証)は返却しません。</p> <p>ただし、TOEFL-iBTの成績証明書(Examinee Score Report)を提出する場合は、原本を郵送するか、九州大学芸術工学部学務課に持参し、確認の手続を受け、確認後返却します。</p>
研究計画書	大学院における自己の希望する研究内容等を記入したもの。 (別紙様式2)
履歴書	別紙様式3に必要事項を記入してください。(写真貼付)

作品・設計研究資料等申告書	環境・遺産デザインコースを志望する者及びコンテンツ・クリエイティブデザインコースを志望する者で、面接において作品等を提示したい者は、 <b>面接時に</b> 提出してください。(別紙様式4)
返信用封筒(本学府所定)	受験票の送付に用いますので、必ずあて先及び郵便番号を明記して374円分切手を貼付してください。
受験許可書	他大学の大学院に在学している者及び官公庁・会社等に在職している者は、当該大学長又は所属長が発行したものの。(別紙様式5)
住所シール	本学府所定の用紙(合格通知用・入学書類送付用)に郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
住民票の写し	日本に居住する外国人の志願者は、市区町村長発行の在留資格、在留期間、国籍を明記した「住民票の写し」を提出してください。 海外在住者は、パスポートの写し(表紙及び氏名、在留資格・期間の記載されたページ)
国費外国人留学生証明書	日本の国費による外国人留学生である者は、在学大学発行の「国費外国人留学生証明書」を提出してください。
入学試験出願資格認定審査書	「2 出願資格」の(9)又は(10)により出願する者は提出してください。 なお、論文・作品等については、内容を確認できる資料を添付してください。(別紙様式6)

注 外国語(英語を除く)で作成された証明書等には、日本語訳を添付してください。  
なお、各証明書等は、コピーは不可です。成績証明書等に、改ざん等が認められた場合には、入学後でも合格を取り消します。

## 5 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査及び面接の成績を総合して6段階（A B C D E F）で判定します。  
 なお、面接時には、研究計画書を用います。

また、「芸術工学専攻」の「デザイン人間科学コース」においては、TOEFL-iBT又はTOEIC  
 (Listening & Reading Test, L & R) の公開テストの成績を重視します。

ただし、2020年度入試においては、TOEIC (Speaking & Writing Test) の成績の提出も可  
 とする。

(1) 試験期日及び試験科目《日本語による専門科目の試験。ただし、英語の併記がある場合も  
 ある。》

専攻	期日	2019年12月7日（土）	
	時間	10：00～12：00	14：00～
	試験科目	専 門 科 目	面 接
芸 術 工 学 専 攻	1	基礎人間工学	面 接
	2	生活人間工学	
	3	感覚生理学	
	4	視覚心理学	
	5	色彩学	
	6	聴覚心理学	
	7	情報工学	
	8	芸術社会学	
	9	音響環境評価	
	10	建築音響・信号処理	
	11	統計工学	
	12	画像情報処理	
	13	画像解析工学	
	14	生活・都市遺産論	
	15	自然・芸術遺産論	
	16	都市・地域マネジメント	
	17	文化・社会マネジメント	
	18	建築テクノロジー	
	19	デザイン分析テクノロジー	
	20	芸術環境	
	21	芸術文化	
	22	芸術理論	
	23	メディア芸術	
	24	コンテンツ表現・環境	
	25	メディア表現・環境	
	26	インダストリアルデザイン	
	27	ビジュアルデザイン	
	の27科目から1科目選択		

(2) 受験上の留意事項

ア 5の(1)の専門科目の1科目は、志望する講座の指定する「講座指定専門科目」(次表参照)の中から選択すること。

講座指定専門科目

コース	講座	講座指定専門科目
デザイン人間科学	生理人類学	1 基礎人間工学
		2 生活人間工学
		3 感覚生理学
	知覚心理学	4 視覚心理学
		5 色彩学
		6 聴覚心理学
生体情報数理学	7 情報工学	
コミュニケーションデザイン科学	視聴覚情報融合	8 芸術社会学
		9 音響環境評価
		10 建築音響・信号処理
	音響情報伝達	10 建築音響・信号処理
		11 統計工学
	画像情報伝達	12 画像情報処理
		13 画像解析工学
		8 芸術社会学
	ホールマネジメントエンジニアリング	9 音響環境評価
		10 建築音響・信号処理
14 生活・都市遺産論		
環境・遺産デザイン	15 自然・芸術遺産論	
	16 都市・地域マネジメント	
	17 文化・社会マネジメント	
環境デザインテクノロジー	18 建築テクノロジー	
	19 デザイン分析テクノロジー	
コンテンツ・クリエイティブデザイン	芸術表現学	20 芸術環境
		21 芸術文化
		22 芸術理論
	デジタルコンテンツデザイン	23 メディア芸術
		24 コンテンツ表現・環境
		25 メディア表現・環境
	クリエイティブデザイン	26 インダストリアルデザイン
		27 ビジュアルデザイン

専門科目及び出題分野

科目番号	専門科目	出題分野
1	基礎人間工学	人体の形態と機能, 人間工学の測定と解析, 福祉人間工学
2	生活人間工学	環境人間工学, 生理人類学, 感性科学
3	感覚生理学	聴覚生理学, 視覚生理学
4	視覚心理学	視覚心理学
5	色彩学	色彩知覚, 表色系, 配色
6	聴覚心理学	聴覚心理学
7	情報工学	コンピュータハードウェア・ソフトウェア
8	芸術社会学	文化政策, アートマネジメント
9	音響環境評価	主観評価法, 音色評価, サウンドスケープ, 騒音に関わる評価手法
10	建築音響・信号処理	基礎音響理論, 室内音響学, 音響信号処理, デジタル信号処理, 電気音響変換
11	統計工学	確率論, 時系列解析, 多変量解析, 線形計画法
12	画像情報処理	画像処理, 画像生成アルゴリズム, 視覚情報処理工学
13	画像解析工学	画像認識, コンピュータビジョン, 画像システム工学
14	生活・都市遺産論*	歴史環境設計論, ランドスケープエコロジー・都市環境設計論
15	自然・芸術遺産論*	自然環境保全論, 芸術文化マネジメント
16	都市・地域マネジメント*	環境社会経済論, 緑地環境設計論, 建築設計論
17	文化・社会マネジメント*	環境人類学, デザイン教育, 国際環境政策, 文化財保存
18	建築テクノロジー*	建築構法, 建築・都市環境工学
19	デザイン分析テクノロジー*	環境情報論, 建築構造, 環境化学
20	芸術環境*	西洋美術史, 環境倫理学
21	芸術文化*	造形芸術, 演劇文化史, メディア言語学, 視覚芸術
22	芸術理論*	音楽学, 西洋音楽史
23	メディア芸術*	映像表現, メディアアート
24	コンテンツ表現・環境*	コンテンツデザイン, コンテンツ環境デザイン
25	メディア表現・環境*	コンピュータグラフィックス, パーチャルリアリティ
26	インダストリアルデザイン*	プロダクトデザイン, 機能デザイン
27	ビジュアルデザイン*	情報デザイン, グラフィックデザイン

[注] \*の付いている科目では、いずれも右欄の各出題分野から1分野を選択して解答する。  
\*の付いていない科目では、複数の分野あるいはすべての分野について解答する。

イ 環境・遺産デザインコースを志望する者で設計作品または設計研究資料等を提示したい者は、**面接時に持参してください。**

ウ コンテンツ・クリエイティブデザインコースを志望する者で作品等を提示したい者は、**面接時に持参してください。**なお、プロジェクタ、スクリーン、アンプ付きモニタースピーカ、ケーブルは、面接会場に用意しますので、コンピュータ等によるプレゼンテーションを行う者は、コンピュータ等（アダプタ等を含む）を各自で持参してください。

### (3) 試験場

九州大学芸術工学部（大橋キャンパス）（福岡市南区塩原<sup>シオバル</sup>4丁目9番1号）で行います。

## 6 障害等のある入学志願者について

本学府では、障害（下表）等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合がありますので、**2019年10月4日(金)までに、芸術工学部学務課に相談してください。**

区分	対象となる者	受験上の配慮の一例
①視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者</li> <li>・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者</li> <li>・上記以外の視覚障害者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡大文字冊子の配付</li> <li>・拡大鏡等の持参使用</li> <li>・窓側の明るい座席を指定</li> <li>・照明器具の持参使用又は試験室側での準備</li> </ul>
②聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者</li> <li>・上記以外の聴覚障害者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意事項等の文書による伝達</li> <li>・座席を前列に指定</li> <li>・補聴器又は人工内耳の装用</li> </ul>
③肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者</li> <li>・両上肢の機能障害が著しい者</li> <li>・上記以外の肢体不自由者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験室を1階に設定</li> <li>・トイレに近い試験室で受験</li> <li>・車椅子、杖の持参使用</li> <li>・試験場への乗用車での入構</li> </ul>
④病弱に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・杖の持参使用</li> </ul>
⑤発達障害に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を要する者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡大文字問題冊子の配付</li> <li>・注意事項等の文書による伝達</li> </ul>
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレに近い試験室で受験</li> <li>・座席を試験室の出入口に近いところに指定</li> </ul>

#### 相談方法

医師の診断書（障害者手帳取得者は、その写しも）を添えて相談の申請をしてください。診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上特に修学上の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

## 7 合格者発表

(1) 2019年12月26日(休)13時、九州大学大橋キャンパスの公示用・一般通報用掲示板（事務部棟横）に掲示します。

また、合格者には文書により通知します。

(2) インターネットによる合格者の受験番号の掲載について

合格者の受験番号を「九州大学大学院芸術工学部ホームページ（URL：<http://www.design.kyushu-u.ac.jp>）」に掲載します。これは本学府が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は、上記(1)に記載しているとおりです。なお、電話による照会には一切応じません。

## 8 入学手続

合格者への入学手続関係書類は、2020年2月下旬に送付する予定です。

## 9 入学時に必要な経費

- (1) 入学料 282,000円 (予定額)
- (2) 授業料 (前期分) 267,900円 (年額535,800円) (予定額)

〔注〕 在学中に授業料が改定された場合は、改定時の授業料を適用します。

## 10 注意事項

- (1) 志願者は、願書受付開始前(2019年10月14日(月))までに希望指導教員と連絡をとり、教育研究の内容などについて、十分相談しておいてください。なお、その際、希望指導教員の担当する講座を確認してください。
- (2) 試験実施についての諸事項は、2019年12月6日(金)九州大学大橋キャンパス多次元デザイン実験棟に掲示します。
- (3) 出願手続後の提出書類の内容変更及び返還並びに検定料の払い戻しは認めません。  
ただし、入学検定料納付後、出願しなかった場合及び出願書類を受理できなかった場合は、納付された入学検定料を返還します。
- (4) 試験期間中は、必ず受験票を持参してください。
- (5) 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル(黒)、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計(時計機能だけのもの)のみ使用できます。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切って、かばん等に入れてください。
- (7) 「合格通知用住所シール」、「手続書類用住所シール」及び「臨時通知用住所シール」については、それぞれの書類の送付先となるので、正確に記入してください。
- (8) 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。
- (9) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者等にその旨を申し出てください。

## 11 長期履修制度について

芸術工学府では、学生が職業を有する等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、芸術工学府教授会の定めるところにより、その計画的な履修を認めることができる制度を導入しています。

この制度により、長期履修を認められた者が修了するまで、1年間に納める授業料の額は、標準修業年限(2年)分の授業料を、計画的に履修することを認められた一定の期間の年数(3年又は4年)で除した額となります。

## 12 個人情報の利用について

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。
- (3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
- (4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、上記以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

# 九州大学大学院芸術工学府(修士課程)

## 芸術工学専攻の概要

本専攻では、環境共生社会、高度情報通信社会へ寄与すべき科学・技術の知識や探究力を身につけるとともに、人間性を尊重し感性豊かな発想ができる極めて高次の設計の確立を目指し、芸術工学の高度な設計方法を開発し修得するための教育研究を行います。そして、芸術工学の目標である「技術の人間化」を達成するため、独創的研究を行い、かつ指導的役割を果たし得る総合的な設計能力を備えた人材の育成を目指しています。

**専攻、コース、講座及び授業科目**

専攻	コース	講座	授業科目			コース内共通科目		
			講座内科目					
芸術工学専攻	デザイン人間科学	生理人類学	感性科学特論 生活機能支援科学特論 音声情報学特論	環境人間工学特論 視覚生理学特論	福祉人間工学特論 聴覚生理学特論	デザイン人間科学特論A インターンシップ 芸術工学特別研修1~20	デザイン人間科学特論B デザイン人間科学特別演習I	科学英語特論演習 デザイン人間科学特別演習II
		知覚心理学	視覚心理学特論 視覚環境理解システム設計特論 時間知覚特論	音響環境評価特論 心理学的思考法特別演習 色彩科学特論	デザイン心理評価法 聴覚心理学特論 認知心理学特論			
		生体情報数理学	コンピュータグラフィックス特論 情報統計学特論 バーチャルリアリティ特論	知能情報学特論 機械学習特論	生物モデリング特論 ヒューマンインタフェース特論			
	コミュニケーションデザイン科学	視聴覚情報融合	音響環境評価特論 機械学習特論 演劇学特論	多次元システム解析・構成特論 視覚記号特論 ネットワークサービス特論	情報統計学特論 西洋近代美術史特論	視聴覚情報融合PBL 視聴覚情報融合特論・演習 インターンシップ	音響情報伝達PBL 音響情報伝達特論・演習 コミュニケーションデザイン科学特別演習I	画像情報伝達PBL 画像情報伝達特論・演習 コミュニケーションデザイン科学特別演習II
		音響情報伝達	音響環境制御特論 統計工学特論 メカニクスデザイン特論	音声情報学特論 生物モデリング特論 流体音響学特論	音響信号処理特論 聴覚生理学特論	芸術工学特別研修1~20		
		画像情報伝達	視覚環境理解システム設計特論 視覚環境知能設計特論	画像情報伝達システム設計特論 コンピュータグラフィックス特論	視覚メディア設計特論 知能情報学特論			
	環境・遺産デザイン	ホールマネジメントエンジニアリング	文化政策特論 ホール工学技術演習 ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクトIII	アートマネジメント特論 ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクトI ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクトIV	ホール工学技術特論 ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクトII			
		遺産理論	自然・森林遺産論 芸術・文化環境論 文化政策特論	田園・都市景観論 国際文化遺産保護法	都市・建築遺産論 メディア環境思想特論	環境・遺産デザインプロジェクトI 建築設計インターンシップ アーキテクトインターンシップ2	環境・遺産デザインプロジェクトII グローバル・アーキテクト・プロジェクト インターンシップ	環境・遺産デザインプロジェクトIII アーキテクトインターンシップ1 環境・遺産デザイン特別演習I
		環境・遺産マネジメント	ランドスケープマネジメント 持続社会マネジメント アジア近現代建築論 ストラテジックプロジェクト史 森林景観生態学特論	都市・建築遺産マネジメント 国際協力マネジメント デザイン教育マネジメント プロジェクトマネジメント	ツーリズムマネジメント ヘリテージ・マネジメント 国際環境政策評価 アートマネジメント特論	環境・遺産デザイン特別演習II 芸術工学特別研修1~20		
	コンテンツ・クリエイティブデザイン	環境デザインテクノロジー	生産システムデザイン 統計工学特論 建築デザイン	防災システムデザイン 環境化学特論 次世代建築空間	デザイン心理評価法 地域熱環境工学 次世代都市空間			
		芸術表現学	現代造形特論 西洋近代美術史特論 比較メディア文化特論 アートマネジメント特論	造形解析特論 西洋音楽史特論 演劇学特論 文化政策特論	メディア環境思想特論 音楽・伝統芸能コンテンツ特論 現代芸術特論 視覚心理学特論	芸術表現学プロジェクト プレゼンテーション特別演習 コンテンツ・クリエイティブデザイン特別演習II	デジタルコンテンツデザインプロジェクト インターンシップ 芸術工学特別研修1~20	クリエイティブデザインプロジェクト コンテンツ・クリエイティブデザイン特別演習I
		デジタルコンテンツデザイン	先端メディア芸術表現 ネットワークサービス特論 コンテンツ知的財産論I 博物館情報学特論	メディアアート特論 コンピュータグラフィックス特論 コンテンツ知的財産論II	バーチャルリアリティ特論 映像コンテンツデザイン特論 インタラクティブデザイン			
コンテンツ・クリエイティブデザイン	クリエイティブデザイン	視覚記号特論 メカニクスデザイン特論 パブリックデザイン	プロダクトデザイン特論 グラフィックデザイン特論 情報編集デザイン論	プロダクトデザインメソッド特論 インクルーシブデザイン オートモーティブデザイン				

※授業科目は、2019年度のカリキュラムです。一部変更する場合があります。

デザイン人間科学コースで修士課程及び博士後期課程において共通に開設する科目については、博士後期課程学生の受講希望に応じて英語でも対応することがあります。

# 2020年度 九州大学大学院芸術工学府 修士課程デザインストラテジー専攻学生募集要項 (外国人留学生入試)

## 1 募集人員

専攻	講座	募集人員
デザインストラテジー専攻	デザインビジネス講座	若干名
	ストラテジックアーキテクト講座	
	ストラテジックエクスペリエンス講座	

## 2 出願資格

日本国籍を有しない者(日本国永住許可を得ている者を除く。)で、次のいずれかに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2020年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月末日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月末日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2020年3月末日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (9) 2020年3月末で大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学府において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び2020年3月末日までに22歳に達する者

〔注〕 上記の(9)及び(10)については、あらかじめ芸術工学部学務課に問い合わせてください。

### 3 出願手続

(1) 出願期間：2019年10月15日(火)～10月18日(金)（平日の9時から16時まで）

ただし、郵送の場合は、本学府所定の封筒により「速達書留」とし、10月18日(金)までに必着とします。

なお、出願資格(9)又は(10)により出願する者は、事前に資格審査を行うので、2019年10月1日(火)～10月4日(金)16時までとします。資格審査結果については、10月14日(月)までに申請者あてに通知します。また、資格審査に合格した者の入学願書等は検定料受領後、自動的に受理します。

(2) 提出先：〒815-8540 福岡市南区塩原<sup>シオバル</sup>4丁目9番1号  
九州大学芸術工学部学務課  
電話 092-553-4587

### 4 出願書類等

出 願 書 類 等	注 意 事 項
入 学 検 定 料 原 符 (検定料30,000円)	<p>検定料は、銀行窓口での振込（電信扱）に限る。</p> <p>本要項に綴込みの振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項をすべて、黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さず銀行窓口へ持参してください。振込の後、銀行窓口で返還されたB・C票のうちC票（「九州大学」入学検定料振込金受付証明書）を本要項に綴込みの入学検定料原符のC票貼付欄に貼付して提出してください。</p> <p>※必ず所要事項に記入もれがないか確認してください。</p> <p>記入の際は、本要項巻末の『振込依頼書』『入学検定料原符』記入上の注意」を参照し記入してください。</p> <p>(注) 1. ゆうちょ銀行，ATM，インターネットでの振込みはできません。</p> <p>なお，三井住友銀行本支店にて，振込む場合の振込手数料は，無料ですが，他の銀行から振込む場合は，振込手数料は志願者に負担していただくことになります。</p> <p>2. 振込は，2019年10月8日(火)以降とします。</p> <p>ただし，日本の国費による外国人留学生は，不要ですが，在学大学発行の「国費外国人留学生証明書」を提出してください。</p>
入 学 願 書 受 験 票 照 合 票	別紙様式7-1及び7-2に必要事項を記入してください。
写 真	出願前3か月以内に上半身，脱帽，正面向きで撮影したものを照合票，受験票及び履歴書に貼付してください。（たて4cm×よこ3cm）
卒業(見込)証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したもの。

学士の学位授与証明書 又は修了見込証明書等	「2 出願資格」の(2)に該当する志願者で、大学評価・学位授与機構が発行したもの。ただし、短期大学の専攻科又は高等専門学校専攻科修了見込みの者は、修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定の証明書(所属長が発行したもの)を提出してください。
成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したもの。(編入学者は、編入学前の学校分も提出。)
TOEFL-iBT 又は TOEICの公開テストの成績証明書 (原本)	願書受付締切日から過去2年以内に受験した者は、いずれか一つの成績証明書(原本)。TOEIC(Listening & Reading Test, L & R)の公開テストの成績証明書(Official Score Certificate, 公式認定証)は返却しません。 ただし、TOEFL-iBTの成績証明書(Examinee Score Report)を提出する場合は、原本を郵送するか、九州大学芸術工学部学務課に持参し、確認の手续を受け、確認後返却します。
志望理由書	本専攻を志望するにいたった理由を本学府所定の用紙に1,000字程度で記入してください。(別紙様式8)
研究計画書・将来の進路計画	本専攻での研究計画及び修学を活かしての将来の進路計画について本学府所定の用紙に1,000字程度で記入してください。(別紙様式9)
履歴書	別紙様式10に必要事項を記入してください。(写真貼付)
返信用封筒 (本学府所定)	受験票の送付に用いますので、本学府所定の封筒にあて先及び郵便番号を明記し、374円分切手を貼付してください。
住所シール	本学府所定の用紙(合格通知書用・入学手続書類送付用)に郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
受験許可書	他大学の大学院に在学している者及び官公庁・会社等に在職している者は、当該学長又は所属長が発行したもの。 (別紙様式11)
住民票の写し	日本に居住する外国人の志願者は、市区町村長発行の在留資格、在留期間、国籍を明記した「住民票の写し」を提出してください。 海外在住者は、パスポートの写し(表紙及び氏名、在留資格・期間の記載されたページ)
国費外国人留学生証明書	日本の国費による外国人留学生である者は、在学大学発行の「国費外国人留学生証明書」を提出してください。
入学試験出願資格 認定審査書	「2 出願資格」の(9)又は(10)により出願する者は提出してください。 なお、論文・作品等については、内容を確認できる資料を添付してください。(別紙様式12)

注 外国語(英語を除く)で作成された証明書等には、日本語訳を添付してください。  
なお、各証明書等は、コピーは不可です。成績証明書等に、改ざん等が認められた場合には、入学後でも合格を取り消します。

## 5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、学力検査及び面接の成績を総合して6段階(A B C D E F)で判定します。

なお、面接時には、志望理由書、研究計画書、将来の進路計画を用います。

- (1) 試験期日及び試験科目《日本語による専門科目の試験。ただし、英語の併記がある場合もある。》

期 日	試 験 科 目 等	時 間
2019年12月7日(土)	専門科目	10:00~12:00
	面 接	14:00~

## (2) 専門科目の試験科目及び出題分野

専門科目は、次の中から1科目を受験してください。

講 座	科目番号	専 門 科 目	出 題 分 野
デザインビジネス講座	1	芸術・文化デザイン	デザイン史, サウンドデザイン, 現代生活デザイン
ストラテジック アーキテクト講座	2	情報・メディアデザイン	映像表現, インタラクティブデザイン, マルチメディアコンテンツデザイン, コンテンツ知的産論
ストラテジック エクスペリエンス講座	3	製品・空間デザイン	インダストリアルデザイン, パブリックデザイン, インテリアデザイン, デザインマネジメント, 機械要素・材料力学
	4	都市・建築デザイン	建築史・都市史, 建築意匠, 建築計画

## (3) 面接

次のような審査を行います。

### a. プレゼンテーションによる審査：

志望理由書, 研究計画書・将来の進路計画(関連資料含む)に記載した内容を, 図版等を含めわかりやすくA1サイズのポスター1枚にまとめたものを持参し, 一人5分以内でプレゼンテーションを行っていただきます。

### b. 日本語での口頭試問による審査：

プレゼンテーションを受けた内容を参考に, 教育研究分野に関連した学力について, 日本語での口述により行います。

## (4) 試験場

九州大学芸術工学部(大橋キャンパス)(福岡市南区塩原4丁目9番1号)で行います。

## 6 障害等のある入学志願者について

P. 8参照

## 7 合格者発表

(1) 2019年12月26日(木)13時, 九州大学大橋キャンパスの公示用・一般通報用掲示板(事務部棟横)に掲示します。

また, 合格者には文書により通知します。

(2) インターネットによる合格者の受験番号の掲載について

合格者の受験番号を「九州大学大学院芸術工学府ホームページ(URL: <http://www.design.kyushu-u.ac.jp>)」に掲載します。これは本学府が情報提供の一環として行うものであり, 公式の合格者の発表は, 上記(1)に記載しているとおりです。なお, 電話等による照会には一切応じません。

## 8 入学手続

合格者への入学手続関係書類は, 2020年2月下旬に送付する予定です。

## 9 入学時に必要な経費

- (1) 入学料 282,000円 (予定額)
- (2) 授業料 (前期分) 267,900円 (年額535,800円) (予定額)

〔注〕 在学中に授業料が改定された場合は、改定時の授業料を適用します。

## 10 注意事項

- (1) 志願者は、願書受付開始前(2019年10月14日(月))までに希望指導教員と連絡をとり、教育研究の内容などについて、十分相談しておいてください。なお、その際、希望指導教員の担当する講座を確認してください。
- (2) 試験実施についての諸事項は、2019年12月6日(金)九州大学大橋キャンパス多次元デザイン実験棟に掲示します。
- (3) 出願手続後の提出書類の内容変更及び返還並びに検定料の払い戻しは認めません。  
ただし、入学検定料納付後、出願しなかった場合及び出願書類を受理できなかった場合は、納付された入学検定料を返還します。
- (4) 試験期間中は、必ず受験票を持参してください。
- (5) 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル(黒)、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計(時計機能だけのもの)のみ使用できます。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切って、かばん等に入れてください。
- (7) 「合格通知用住所シール」、「手続書類用住所シール」及び「臨時通知用住所シール」については、それぞれの書類の送付先となるので、正確に記入してください。
- (8) 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。
- (9) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者等にその旨を申し出てください。

## 11 長期履修制度について

芸術工学府では、学生が職業を有する等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、芸術工学府教授会の定めるところにより、その計画的な履修を認めることができる制度を導入しています。

この制度により、長期履修を認められた者が修了するまで、1年間に納める授業料の額は、標準修業年限(2年)分の授業料を、計画的に履修することを認められた一定の期間の年数(3年又は4年)で除した額となります。

## 12 個人情報の利用について

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。
- (3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
- (4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、上記以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

# 九州大学大学院芸術工学府（修士課程）

## デザインストラテジー専攻の概要

本専攻は、「デザインビジネス講座」、「ストラテジックアーキテクト講座」及び「ストラテジックエクスペリエンス講座」の3講座からなり、デザインストラテジー能力、特に「デザインに関する専門知識や技能を背景に、各デザイン領域を融合した先導的なプロジェクトを立案し、その事業計画を策定・実施する能力」、「事業の経済性から社会的影響までを配慮し、さらに成果の知的財産化、流通・販売までのデザインビジネス過程を戦略的に推進できる能力」に優れたデザインストラテジスト（デザインプロデューサー、ストラテジックデザイナーなど）を育成します。

### 【講座の概要】

#### ○ デザインビジネス講座

デザインビジネスを推進するために、ビジネス社会で求められる基礎知識から、デザインを知的財産として活用する知識など、社会・経済・産業とデザインの新しいビジネスニーズを開拓し解法に結びつける方法論の構築能力を養成します。

#### ○ ストラテジックアーキテクト講座

デザインビジネスにおける実践的なデザインを推進するために、生活環境デザインを形成するための都市・建築デザイン、空間デザイン、インダストリアルデザイン、そして生活文化などのデザイン領域における独自のデザイン方法論及びデザインビジネスとの統合を踏まえた新たなデザインストラテジー方法論の構築能力を養成します。

#### ○ ストラテジックエクスペリエンス講座

デザインビジネスにおける実践的なデザインを推進するために、情報環境デザインを形成するためのインタラクティブデザイン、イベントデザイン、デジタル映像デザイン、そしてデジタルコンテンツなどのデザイン領域における独自のデザイン方法論及びデザインビジネスとの統合を踏まえた新たなデザインストラテジー方法論の構築能力を養成します。

### 【カリキュラム】

カリキュラムは、基幹科目である「デザインビジネス科目」と実践科目である「ストラテジックアーキテクト科目」、「ストラテジックエクスペリエンス科目」の3つの科目群から構成されます。授業科目は次のとおりです。

### 専攻、講座及び授業科目

専攻	講 座	授 業 科 目					
		専 門 科 目			専攻内共通科目		
デザインストラテジー専攻	デザインビジネス	プロデューサー原論	デザインイノベーション	ブランドビジネスデザイン	ストラテジックアーキテクトプロジェクトA	ストラテジックアーキテクトプロジェクトB	ストラテジックエクスペリエンスプロジェクトA
		プロジェクトマネジメント	コミュニケーション・デザイン論	デザインマネジメント	ストラテジックエクスペリエンスプロジェクトB	ストラテジックデザイン思考	グローバルデザインプロジェクト
		コンテンツ知的財産論I	コンテンツ知的財産論II	プレゼンテーション	デザインストラテジープロジェクトA	デザインストラテジープロジェクトB	インターンシップ
		マーケティング・デザイン	ビジネスモデル・デザイン	デザインコンサルタント	アーキテクトインターンシップ1	アーキテクトインターンシップ2	グローバル・アーキテクト・プロジェクト
		デザイン産業事情	デザインベンチャー		芸術工学特別研修1～20		
	ストラテジックアーキテクト	建築デザイン	次世代都市空間	ストラテジックプロジェクト史			
		パブリックデザイン	機能工学デザイン	次世代建築空間			
		情報編集デザイン論	インクルーシブデザイン	プロダクトデザイン特論			
		プロダクトデザインメソッド特論	メカニクスデザイン特論	まちづくりデザイン			
	ストラテジックエクスペリエンス	インタラクティブデザイン	リスニングデザイン	デジタル映像デザイン			
		国際コミュニケーションA	国際コミュニケーションB	映像コンテンツデザイン特論			
		視覚記号特論	グラフィックデザイン特論	先端メディア芸術表現			
		アートマネジメント特論					

※授業科目は、2019年度のカリキュラムです。一部変更する場合があります。

## 交通案内図



## 本学部付近図



## 交通機関

### ○JR博多駅から

- ① (西鉄バス利用) 所要時間25分 系統番号47・48のバスに乗車
- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 西鉄バス                  | 徒歩           |
| 博多駅前A = (20分) = 塩原4丁目 | — (5分) — 本学部 |
| 又は西鉄大橋駅               |              |

### ○西鉄福岡(天神)駅から

- ① (西鉄電車利用) 所要時間15分
- |                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 西鉄天神大牟田線                            | 徒歩 |
| 西鉄福岡(天神)駅+++(8分)+++大橋駅—駅東口—(5分)—本学部 |    |

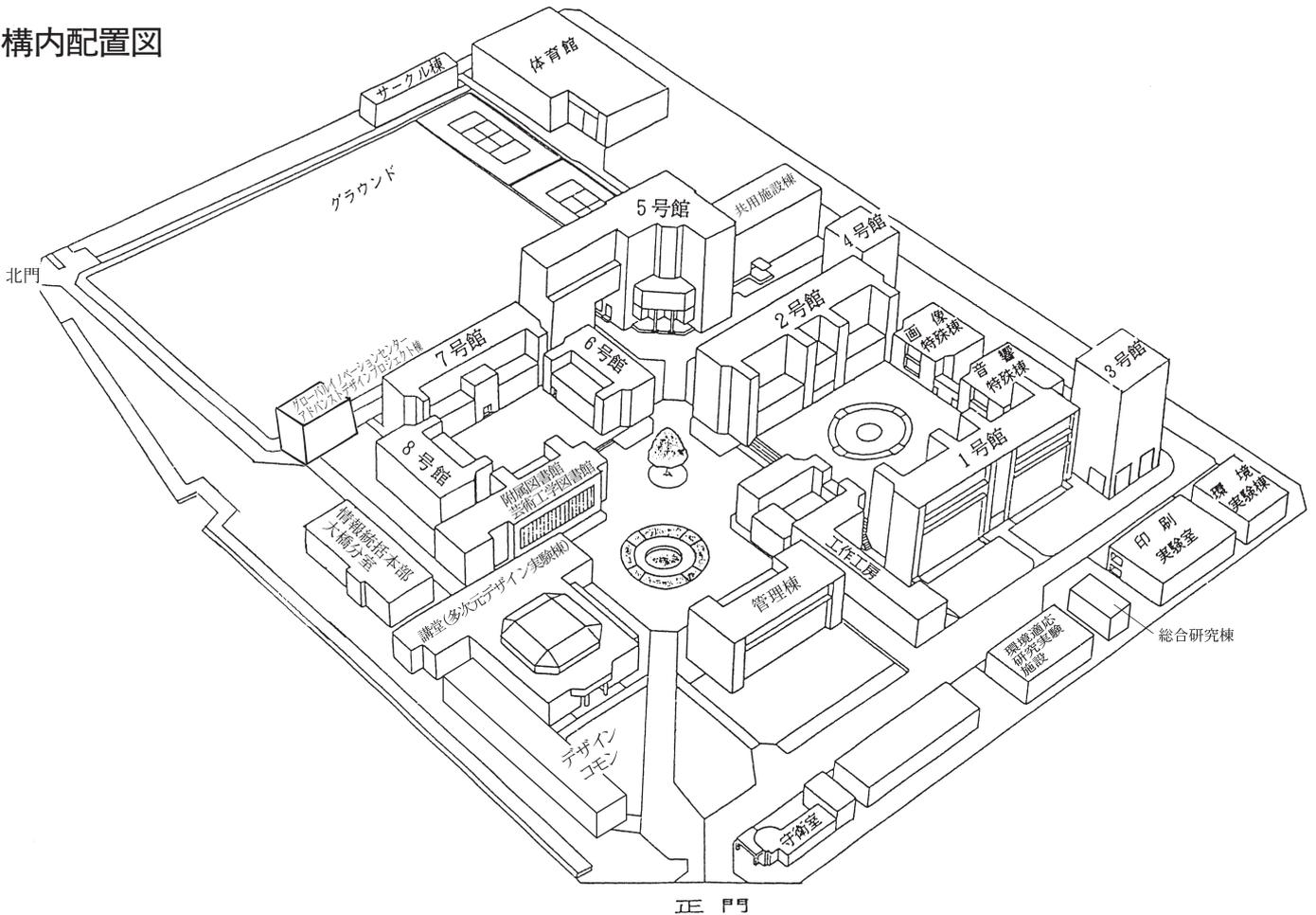
### ○JR竹下駅から

- 徒歩  
竹下駅—(15分)—本学部

### ○福岡空港から

- ① (地下鉄利用) 所要時間30~40分
- |   |     |          |    |
|---|-----|----------|----|
| 市営地下鉄   | 乗換え | 西鉄天神大牟田線 | 徒歩 |
| 福岡空港駅…(11分)…天神駅—西鉄福岡(天神)駅+++(8分)+++大橋駅—駅東口—(5分)—本学部 |     |          |    |
- ② (タクシー利用) 所要時間約30分

## 構内配置図



九州大学大学院芸術工学府

〒815-8540福岡市南区塩原4丁目9番1号  
電話：092-553-4587（芸術工学部学務課）